



市の人口 (平成14年10月1日現在)	
世帯数	71,061世帯 (前月比22世帯増)
人口	189,841人 (前月比41人増)
男	93,033人
女	96,808人

市議会九月定例会は、九月十八日から十月九日までの二十二日間の会期で開かれ、一般会計補正予算や人事案件(公平委員・固定資産評価審査委員)など十一議案が可決・同意されました。

一般会計の補正予算額は、二億一千三百四十一万六千円で、補正後の予算総額は五百三十三億九

市議会9月定例会

一般会計補正予算など12議案を可決・同意

千九百五十万三千円になります。主な内容は次のとおりです。

一般会計

文化センター再整備事業費追加 八百十万円
乳児保育環境改善事業費補助金 四百万円
乳児保育環境改善事業費追加 二百万円
公園維持管理費追加 乳

幼児健康支援一時預かり事業費追加 四百六十三万三千円
肝炎ウイルス検診費 四百七十四万五千円
道路維持修繕事業費追加 五千七百万円
横島地区道路予備調査費 一千万円
河川排水路等維持管理費追加 三千万円
河川改修事業費追加 一千万円
公園維持管理費追加

特別会計

簡易水道事業特別会計 百万円を追加
介護保険事業特別会計 二千三百三十二万四千円を追加

二千二百万円 教育情報ネットワークシステム運営費 一千四十三万円
(仮)宇城久・織喜地域合併・将来構想策定協議会負担金 三百四十一万九千円
住民訴訟費用負担金 二百七十八千円

源氏ろまん2002

源氏物語を歩く旅 宇治十帖スタンプラリー

10月26日(土)・27日(日) 雨天決行
11月2日(土)・3日(祝)・4日(休)に開催

今年も、「紫式部文学賞」「紫式部市民文化賞」の贈呈式の関連イベント「源氏ろまん2002」の一つとして、宇治十帖スタンプラリーを開催します。今年は5日間です。宇治十帖の古跡をはじめ、世界遺産の宇治上神社や平等院、木々が美しいもみじ谷など、豊かな自然を背景に、各時代を代表する史跡を巡るスタンプラリーは、あなたに素敵な秋の一日をプレゼントすることでしよう。ご家族そろって参加してください。

問 商工観光課



基本コース

(宇治十帖コース)
所要時間...約1時間半
10ポイント・約4.5km



健脚コース

所要時間...約4時間半
22ポイント・約14km



参加方法
スタンプ帳を持ってコースを回り、午前9時半から午後4時の間に、スタンプを押してください。1日で回ってもしっかり結構です。



今年新たにポイントに加わった嵐島神社

賞品

どちらかのコースのすべてのスタンプを押したスタンプ帳を、開催日の午後5時までにゴールの受付(府立宇治公園塔の島)にお持ちください。受付で確認後、土産品などの賞品が当たる抽選があります。また、全員に参加賞として、オリジナルスタンプラリーバッジを差し上げます。



宇治十帖スタンプラリーについての問い合わせ先

【開催日】観光センター (☎23-3334)
【開催日以外】商工観光課

源氏物語の美術

源氏物語ミュージアム企画展
問 ミュージアム (☎39・9300)

注意
「平等院」のスタンプポイントは、平等院正門前(車止め付近)、「浮舟」のスタンプポイントは、三室戸寺山門手前です。平等院・三室戸寺とも拝観される場合は、拝観料が必要です。

スタンプ帳の配布

観光センター、観光案内所(宇治橋西詰・近鉄大久保駅構内)、市内の主な市公共施設、京阪・JR・近鉄の主要駅、市商工観光課で配布中。
開催当日は、観光センター、観光案内所(宇治橋西詰・近鉄大久保駅構内)、京阪宇治駅、JR宇治駅で配布します。



源氏物語画帖より「浮舟」

源氏物語は、さまざまな絵画に描かれてきました。それらは物語に忠実に平安時代の風俗を描くものから、画家の生きていた時代の絵画としての解釈によるもの、あるいはパロディやもどきとしての源氏物語まで、多種多様です。この企画展ではさまざまな源氏物語絵の一端を紹介します。
とき：10月26日(土)・11月24日(日)

主な展示品
◆源氏物語図屏風 (江戸時代前期)
◆奈良絵本・源氏物語「玉かつら」
◆「かしは木」 (江戸時代前期)
◆錦絵の源氏絵 (江戸時代後期)
◆源氏物語画帖 (江戸時代後期)
いずれも名古屋市博物館所蔵

◆この宇治市政だよりは、古紙配合率100%の再生紙を使っています。限りある資源を大切に◆



[読書週間マーク]

読書週間 10月27日(日)～11月9日(土)

標語 「自分が変わる、世界が変わる、本との出会い」

読書の秋、図書館ではボランティアが活躍!

読書の秋です。十月二十七日(日)からは「読書週間」が始まります。この機会を本に親しむきっかけにしてみませんか。身近な図書館で一冊の本を手にとってみる、そんな行動から読書への関心がスタートします。ところで、皆さんは、図書館のさまざまな活動を支えている人たちがいることをご存じですか。今回は、読書週間にちなみ、図書館を支えるボランティアの皆さんの活動の一部を紹介します。

中央図書館(☎39・9256)、東宇治図書館(☎39・9182)、西宇治図書館(☎39・9226)

図書館活動を支えるボランティアサークル

図書館では、学校や地域で、読み聞かせや紙芝居などを行う児童向けのサークル、そして、図書の修理を行うサークルなどが活動しています。今回、図書館の活動を

より身近に感じていただくために、図書館活動を支えるボランティアサークルの中から、中央図書館で今年誕生したばかりの二つのサークルを紹介いたします。



お話サークル「たんぼぼ」

「たんぼぼ」は、中央図書館主催の「お話ボランティア養成講座」を終了

後、今年の三月に発足しました。現在、地域や学校に出かけてお話の出し前をしたり、図書館行事に参加をしたりしています。

また、今年から保健推進課が「はじめての絵本ふれあい事業(ブックスタート)」を始めました。この取り組みに図書館も協力しています。ブックスタートと

は、赤ちゃんの言葉と心を育てるために、「絵本」を介して、親と子が言葉と心を通わす、そんなひとときを共有することを応援する運動です。市では三か月児健診の時に、親子で絵本を読む大切さを知ってもらうために、絵本などが入ったブックスタートパックを手渡しています。「たんぼぼ」の皆さんも、図書館職員とともにボランティアとしてこの事業に参加しています。(写真は、乳幼児健診で読み聞かせをする「たんぼぼ」の皆さん)



宇治の語り部「かわせみ」

中央図書館では、今年五月と七月に宇治の民話・昔話を語り継ぐための「語り部ボランティア養成講座」を行いました。「かわせみ」はその終了後、九月に発足しました。ふるさと宇治や山城地方には、代々伝わってきた

現代の語り部として、この財産を伝えていこうとしています。そして今後は、各地域・施設での活動を予定しています。(写真は、中央図書館集会所で行われた「みんなが聞く宇治の民話」でお話をする「かわせみ」の皆さん)

図書館テーマ展示「さあ、はじめよう。芸術の秋」

秋といえば「芸術の秋」。西宇治図書館では、これにちなんで、絵画や書道・写真・手工芸品などの創作や音楽など、いろんなジャンルの芸術に親しみ、チャレンジしていただけるように関連図書を集めた図書展示を行います。ぜひ、ご覧ください。

とき 10月22日(火)～11月17日(日)
ところ 西宇治図書館成人書コーナー
内容 展示図書 約200冊
問 同館 ☎39-9226



下水道まつり・環境まつり

10月27日(日)

楽しい催しがいっぱい。秋の1日をゆっくり楽しみませんか

△下水道まつり▽

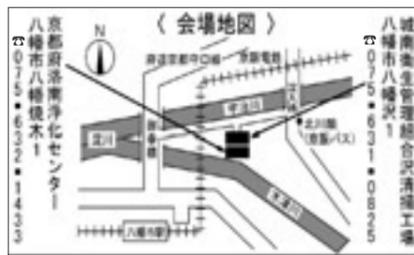
京都府下水道公社洛南浄化センターでは、当日処理施設の公開や下水道に関する展示、またフリーマーケットやクイズラリーなど、楽しい催しを行います。

△環境まつり▽

環境まつり実行委員会(本市を含む三市三町と

とき：10月27日(日)、午前10時～午後3時(雨天の場合は11月17日(日)に順延)と、ころ：京都府洛南浄化センター(左下図参照) 内容：施設の公開、やさしい水質実験、クイズラリー、「エコ・京レンガ」の販売、親子わくわくコーナー(魚のつかみどり・ヨーヨー・輪投げ・抽選)、下水道作文コンクール入選作品展、園芸コーナー、フリーマーケット(環境まつりとあわせて180店舗程度出店)など

とき：10月27日(日)、午前9時半～午後3時(雨天の場合は11月17日(日)に順延)と、ころ：城南衛生管理組合清掃工場(クリーンピア)・洛南浄化センター内運動広場(左図参照) 内容：家具・自転車のリサイクル



ル市、エコクッキング教室、自転車タクシー、新鮮野菜の朝市、各種啓発コーナーなど

問 環境まつり実行委員会(城南衛生管理組合内) ☎075・631・0825

両会場へは自家用車が無料シャトルバスをご利用ください(駐車場完備)。

△シャトルバス時刻表▽

近鉄大久保駅発 午前8時50分・10時20分、午後0時50分 日産車体前バス停発 午前8時54分・10時24分、午後0時54分 JR宇治駅口1タリー発 午前8時半・10時半、午後0時半 宇治市役所前バス停発 午前8時35分・10時35分、午後0時35分

「宇治市第四次行政改革に関する提言」を答申

宇治市では、現在、平成十年度から十四年度までを実施期間として、「第三次行政改革」に取り組んでいます。

限られた予算の中でさまざまな行政需要に対応していくためには、効果的な行政運営の推進を継続的に図っていく

このたび十月一日に、「宇治市の行政改革に関する提言」として行政改革審議会から市長に答申がなされました。

市では今後、この提言を尊重して行政改革を実現するために、今年度内に「行政改革大綱」と「実施計画」を策定し、平成十五年度から「第四次行政改革」を実施していきます。



▲久保田市長(右)に答申する村山宇治市行政改革審議会委員長と伊藤同副委員長

なればなりません。こうしたことから、市では第三次行政改革に引き続き、第四次行政改革を平成十五年度から行うこととしています。

口の拡大、ごみ減量化の取り組みの拡大、職員のノー・マイカーデーの設置、わかりやすい課の名称の採用、外郭団体のあり方の再検討、電子自治体に向けた新システムの導入、図書館開館時間の見直し、まちづくりへの市民参加システムの検討などがあります。提言は、全部で六十項目にわたってなされました。

問 計画推進室

消費生活講座を開催

今回の消費生活講座は、「高齢期をいかに豊かに過ごすか」をテーマに、お金・健康・医療・介護の4つのポイントから講座を企画しました。どれも高齢期の生活を考える上で欠かせないものです。受講料は 以外は無料です。ぜひご参加ください。

◆申し込み...電話で商工観光課へ

シルバー世代の資産運用～活かしたお金の使い方～

と き：11月14日(木) 午前10時～正午
ところ：生涯学習センター
講 師：ファイナンシャルプランナーズ協会京都支部長 中山 孝さん
定 員：先着60人
保 育：6か月～6歳。先着5人

料理教室「健康でおいしいごはん」～減塩・高カルシウム食～

と き：11月21日(木) 午前10時～正午
ところ：生涯学習センター
講 師：宇治市食生活改善推進員協議会「若葉の会」
定 員：先着30人(か の受講者に限る)
保 育：6か月～6歳。先着5人
受講料：500円(材料費実費)三角きん・エプロン持参



施設見学会「介護老人福祉施設・笠取ふれあいセンター」

と き：11月26日(火) 午後1時半～4時
集 合：午後1時半に市役所南玄関
定 員：先着30人(か の受講者に限る)
保 育：なし



これからの医療費負担と介護費用～公的制度の上手な利用法と自助努力～

と き：12月5日(木) 午前10時～正午
ところ：生涯学習センター
講 師：生命保険文化センター生活情報室主査 伊藤 みどりさん
定 員：先着60人
保 育：6か月～6歳。先着5人

・ は重複受講できません

女性に対する暴力根絶のためのシンボルマーク



女性が腕をクロスさせた姿は、女性に対する暴力を断固として拒絶する強い意思を表しています。

DVと児童虐待は、どちらも家庭内にある暴力であり、それらは複雑に絡み合っています。日常的に暴力が存在する家庭の子どものため、安心して暮らすことができません。DV、児童虐待に関する著書多数、柴田長生さん(宇治児童相談所相談判定課長)の講演を聴いてください。

「女性に対する暴力をなくす運動」啓発パレード
女性に対する暴力をなくすため、宇治警察署をはじめとする関係機関や団体と連携し、京都府警察音楽隊の先導による啓発パレードを行います。お気軽にご参加ください。

国は、十一月十二日(火)から二十五日(月)までの二週間を「女性に対する暴力をなくす運動」の実施期間と定めています。DV(ドメスティック・バイオレンス)「夫・恋人などからの暴力」や性犯罪、買春、セクシュアル・ハラスメント、ストーカー行為など女性に対する暴力は、女性の人権を著しく侵害するものであり、決して許されるものではありません。

DVと児童虐待を考えると、そのつながりや絡み合った関係性について一緒に考えてみましょう。

参加費：無料
保育：原則として2歳以下。小学3年生。保育を希望する場合は、11月5日(火)までに男女共同参画課へ電話で申し込んでください。

「女性に対する暴力をなくす運動」啓発パレード
女性に対する暴力をなくすため、宇治警察署をはじめとする関係機関や団体と連携し、京都府警察音楽隊の先導による啓発パレードを行います。お気軽にご参加ください。

「女性に対する暴力をなくす運動」を実施

ためしてナツ得！健康塾

問 健康生きがい課

「人生八十年」を健やかに生きていくためには、日ごろの生活を見直すことが大切です。生活習慣病を予防し、自分らしくいきいきと暮らしていくには、健康的な生活習慣を身に付けることが大きなポイントになります。体を動かす実技体験や、個別相談などを通して、あなたがもつと健康的になれる方法を一緒に考えてみませんか？

会 場	1 回目	2 回目
生涯学習センター	10/31(木) 11/5(火)	11/14(木) 11/19(火)
西小倉地域福祉センター	11/8(金)	11/22(金)
木幡公民館	11/1(金) 11/11(月)	11/15(金) 11/25(月)

「人生八十年」を健やかに生きていくためには、日ごろの生活を見直すことが大切です。生活習慣病を予防し、自分らしくいきいきと暮らしていくには、健康的な生活習慣を身に付けることが大きなポイントになります。体を動かす実技体験や、個別相談などを通して、あなたがもつと健康的になれる方法を一緒に考えてみませんか？

内容：1回目「食生活に関する体験(あなたに必要な食事は？)ほか」2回目「健康診断の準備・体脂肪測定など」2回目「栄養士・看護師・保健師による個別健康相談(時間予約制)。個別の健康アドバイスをお作りします。

「女性に対する暴力をなくす運動」啓発パレード
女性に対する暴力をなくすため、宇治警察署をはじめとする関係機関や団体と連携し、京都府警察音楽隊の先導による啓発パレードを行います。お気軽にご参加ください。

介護保険サービス利用実態調査(その3)

介護サービスの未利用者の状況は？ 問 介護保険課

今回は、要介護認定を受けているが、介護サービスを利用していない人の状況についてお知らせします。
*在宅介護サービス未利用者調査...在宅で介護保険の要介護認定を受けているが介護サービスを全く利用していない434人全員に調査(有効回答率60.6% = 263人)

(1)介護保険サービスを利用していない理由

最も多いのが「家族や親戚が介護してくれる」	43.7
「今は元気なので介護保険サービスを必要としていない」	25.9
「サービス利用のために他人を家の中に入れてたくない」	11.8
「外出したり他人とかがかわったりしたくない」	9.9
「利用料が高くて払えない」	6.5
「病院などに入院していて利用する機会がなかった」	5.3
「利用したいサービスがない」	4.9
「サービスを受けることに他人の目が気になる」	4.2
「在宅サービスや施設サービスの定員がいっぱいだった」	1.5
その他	6.5

(2)今後どのような状態・条件になったら介護保険サービスを利用するか

最も多いのが「身体の状況が悪くなる」	52.9
「家族や親戚など身内による介護が困難になる」	51.7
「利用料が安くなる」	14.8
「利用したいサービスが充実される」	10.3
「利用したいサービスの定員に空きが出る」	2.3
「今後も利用するつもりはない」	2.3
「家族や周囲の理解が得られるようになる」	1.9
「わからない」	12.5
その他	1.1

介護保険サービス利用実態調査・高齢者暮らしと生きがいについての調査結果は行政情報室・市内の図書館のほか、介護保険課・健康生きがい課でも閲覧できます。

市政だより縮刷版(第4巻)を発刊

80部を限定発売

平成四年一月一日発行の第九百四十号から十四年三月三十一日発行の第千三百八号までを収録した、市政だより縮刷版(第四巻)を発刊しました。(昭和五十七年に一、二巻を、平成四年に第三巻を発刊しています)。サイズはA4判で上製本、箱入り、千五百十一ページです。カラーで発行したものは原色で収めています。



本日からは八十部を限定販売します。金額は一万円です。なお、一・二巻(各五千円)三巻(一万円)もあわせて販売します。(在庫に限りがあります。ご希望の人は広報課へお越しください(郵便や電話では受け付けできません)。

中央・東宇治・西宇治各図書館と市役所行政情報室で閲覧できます。問 広報課

